

NEWS TOPICS

今年度の修景事例がまた一つ増えました！

〈浅香家住宅〉

大正期の高塀造りの町家で、高塀部分とそれに連続する建物の外壁を修景しました。高塀に設置していたシャッター等を撤去して、新たに腰壁のしつらえに合わせて、出入口を設けました。外壁は漆喰仕上げ、腰壁は焼杉板張りとしています。また、駒寄(矢来)は、六角形の断面に名栗(なぐり)加工を施したものです。電気メーターも木製格子で修景しています。



堺

環濠都市

NEWS

[ニュース]

北部

歴史的まちなみを
未来に活かすため

町なみ再生イベント週間
開催しました！

vol. 15

INFORMATION

▶ 第2・3回『堺環濠都市北部地区 町家・町なみ画集(仮称)』作成ワークショップ

第2回 2018年1月28日(日)	場所：錦西白寿荘(堺市立青少年センター2F) 時間：13:30～
第3回 2018年2月18日(日)	場所：錦西白寿荘(堺市立青少年センター2F) 時間：13:30～

▶ 月いちバザー

2018年2月10日(土)・ 11日(日)	場所：堺町家案内所(内田家住宅1F) 時間：11:00～16:00 なお、3月中に着物バザーを予定しています。
--------------------------	---

▶ 七まちひな飾りめぐり[3/3(土)～4/3(火)]

堺町家案内所は、昨年からのこの地域のイベントに参加していますが、今年は期間中、土日にも公開日を増やして参加する予定です。イベントのチラシや案内所前の掲示をご覧ください。

※予定は変更になることがあります。

▶ 協議会へのお問い合わせはこちら
堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会
TEL / FAX 072-228-0953 [志賀]
MAIL info@sakaimachinami.jp

▶ 「まちなみ修景補助制度」へのお問い合わせはこちら
堺市 建築都市局 都市計画部 都市景観室
TEL 072-228-7432
FAX 072-228-8468 担当：河野、福島、平井

今号の表紙

今号の表紙は、ある寺院のお堂の屋根の頭頂部にある飾り、つまり宝珠(ほうじゅ)です。かなり複雑で、立派なものです。正面から入って見るとあまり見えません。こんなに近くはっきりと見える場所は、ただ1カ所だけ、阪堺線の踏切のところですよ！どこかわかりますか？ヒントは、「昔・町なみ歩こうマップ」にあります。



前号NEWS発行から
現在までの進捗情報

町なみ再生イベント週間(10/28~11/3)開催しました!

▶「堺は町家の博物館!」(町家・町なみに関する展示)

期間中、堺町家案内所において、本協議会と堺市都市景観室が共催で、現在までの修景事例の紹介、堺の町家の特色や歴史の変遷、町家の付属品の実物資料等の展示を行いました。案内所は、この秋、協議会会員有志によって内部が改装され、見違えるようにきれいになりました。イベント週間以外も毎週木曜日午後には公開していますので、ぜひ一度お越し下さい。



▶昔・町なみ歩こうイベント

本来、期間中の10/28・29、11/1、の3日間に昔・町なみ歩こうイベントを企画していましたが、10/29は台風のため延期、11/1は参加者無しのため中止となり、10/28のみ実施されました。なお、10/29のまち歩きは、今年度第2回町なみ再生連続講座をイベント期間中に実施する予定で、前号で「鳴海先生と歩く堺・寺町」としてご案内していたものです。このまち歩きは、独立した町なみ再生連続講座として、12/3に実施されました(次ページに記載)。

<10/28「町家と産業遺産」をテーマにまち歩き!>

今回のテーマに基づいて、まず水野鍛錬所で解説をまじえての庖丁の鍛造(火づくり)過程を見学、その後、ニュース前号で修景事例として紹介された北村家住宅=薫主堂にて線香・お香作りまつわのお話を伺い、最後に、堺市北部における近代産業の一翼を担い、現在も操業されている(株)大和川染工所の大正時代に建てられた事務所棟を見学し、3階会議室で、染工所の歴史や現在の状況を説明していただきました。今回のまち歩きは見学箇所が3カ所のみで時間的に余裕があったので、詳しいお話を聞く事ができ、大変充実した見学会となりました。終了後のアンケートにも、「一つ一つの場所を説明してもらい、お話を聞きながらまち歩きができてとても楽しかった」「三カ所とも、中に入って見学、実演等みせていただき・・・貴重な時間を楽しみました」など、参加者の皆さんの満足された声があふれていました。



水野鍛錬所・水野淳さん

薫主堂・北村欣三郎さん

大和川染工所3階会議室にて

町なみ再生連続講座 今年度第2回(総第5回)講座を開催しました!

| 2017.12.3 堺町家案内所 午後1時集合、1時半出発~ |

テーマ:「堺 寺町を歩く 一何気ない風景から魅力を見付けようー 堺の町は「門」の博物館」

講師:元(公財)和歌山県文化財センター技師 鳴海祥博氏

左ページにも書きましたように、10月29日に開催する予定が台風のためにほぼ1ヶ月延期になりましたが、もともと申し込まれていた方が、今回ほとんど参加され、熱心に見学されていました。

堺旧市街東側に位置する寺町を綾之町から宿屋町まで北から順に、お寺の門について、講師の詳しい解説を聞きながら歩きました。柳之町東の宗泉寺と九間町東の万福寺は本堂も見学させていただきました。参加者からは、「何気なく見ていたものも、非常に奥深く歴史があり勉強になった」とか、「大変丁寧に説明してもらい、今まで知らずに見ていた門のすばらしさに驚いた」という声が相次ぎました。堺のこの地区は、狭い範囲に本当に様々な様式の門があり、歴史的な変化もたどる事ができ、全国的にも貴重であるという講師のお話に、改めて堺の「建て倒れ」を認識した1日でした。



堺町家案内所にて(出発前)

宗泉寺の薬医門を見学

万福寺の薬医門を見学

第1回『堺環濠都市北部地区 町家・町なみ画集(仮称)』作成ワークショップ

| 2017.11.26 錦西白寿荘(堺市立青少年センター2F) 午後1時30分~ |

本地区出身のアマチュア画家 木谷実さんが、長年、本地区などを中心に描かれてきた、町家や町なみの風情あるスケッチを活用して、「歴史的まちなみを未来に活かす」目的のため、今年度末までに本地区の風景画集を作成することにしました。今回、木谷さんのご協力のもと地域のみなさんとともに作成するためのワークショップの第1回目を開催しました。来年1月と2月にも開催し、計3回で、まとめていく予定です。

1回目は、白寿荘の大広間に木谷さんの原画のコピーを並べて、参加者がいいと思うものを選んでいきました。今回、参加していただいた木谷さんに、スケッチを書かれるに到った想い等もお聞きしました。また、参加者も懐かしい風景に、次々と思い出がよみがえって来て、話が弾みました。ちなみに参加者が一押しで選んだ絵は、綾ノ町停留場で信号待ちするチンチン電車でした!堺環濠都市北部地区は、町家に路面電車が似合う町でもありました!次回は、選んだ絵に、楽しいコメントを付けていきます。ぜひ、ご参加下さい!(予定については、裏表紙参照)



綾ノ町停留場の
チンチン電車



高堀造りの町家